

先着15名

参加無料

しばれる季節にこそ?!
まちなかの意外な「過去」を
一緒にたどってみませんか?



※実際にご乗車いただくのは「おなじみの路線バス」です。

帯広のあしあと

ちある まわりの ワークショップ

路線バスで行く!



日時

平成28年1月30日(土) 13:00 ~ 15:30

場所

帯広駅~帯広市東部 (悪天時はとかちプラザにて実施します)

対象

高校生以上の方 (未成年の方は保護者の同意が必要です)



❄️ 歩きやすい、あたたかい靴

❄️ 温度調節しやすい重ね着 でご参加ください (裏面もご参照ください)。

お申し込み方法は、裏面をごらんください ➡

スケジュール予定

- 13:00 帯広駅集合
- 13:15 帯広発祥の地と
帯広市「基点」の地（大通経由）
- 14:00 電信通り周辺～まちの成長の
「あしあと」をたどる～
- 15:00 中央公園周辺
- 15:30 帯広駅着

◎ 時間は目安です。

天候や道路状況などにより変わる可能性があります。

◎ 悪天時はとちプラザで実施します。

私たちがご案内します。



- ・大和田努さん
(帯広百年記念館学芸員)
- ・ライフコンシェルジュさん

帯広を拓いた人々の営みを、路線バスと徒歩で散策する「小さな旅」のご案内です。

今からおおよそ130年前、この地に本州からはじめての本格的な入植者が足跡を残しました。

今回は「発祥の地」を起点に、依田勉三さんだけではなく、帯広の基礎を築いた人々の記録と共に、帯広「まちなか」の生い立ちをたどります。



冬の服装のポイント

- ・もし転んだときにクッションになる衣服をえらびましょう
- ・濡れにくい（水をはじく）素材が快適です
- ・荷物の「持ち方」を工夫しましょう

建物の中では…

冬は屋内外の気温差が大きくなります。カーディガンやセーターなどを重ね着して、温度調節できるようにしましょう。

外を歩くときは…

帽子

防寒対策と、もしころんだ時に頭を守るために厚めの毛糸の帽子を選びましょう。

マフラー

首まわりの保護と、屋内外での温度調節に役立ちます。長く垂らのはひっかかったりするので×。

コート

フードつきのものは首まわりの防寒や雪が降った時にべんり。お尻を覆うぐらいの長めのものは転倒した時に腰を守る役目も。

かばん

両手があくりュックがおすすめです。転倒した時のクッションの役割も。

手袋

転倒した時に擦りむかないように上着と手袋の間にすき間がないようにしましょう。濡れても大丈夫な素材、厚めのものを選びましょう。

冬靴

「滑らない」「濡れない」「暖かい」の3つの条件を備えている靴が冬靴と呼ばれます。柔らかいゴム底や深い溝のある底などが滑りにくいです。



お申し込み方法

- ・お名前
- ・ご住所
- ・お電話番号
- ・メールアドレス（お持ちの方）

以上をご記載のうえ、担当係までお申し込みください。

しめきり：
平成28年
1月20日（水）

エコバスセンターりくる（帯広駅バスターミナル内）
窓口案内 9:30～17:30
年末年始休業 12月27日（日）～1月4日（月）

電話：(0155) 23-5920
ファクシミリ：(0155) 23-5921
E-mail：rikuru@sweet.ocn.ne.jp
担当：山根・杉本

- 前日夜の天気予報で悪天候が予想される場合はとちプラザでのワークショップ実施、または中止といたします（各種警報等発令時等）。
- 参加中において万が一の事故、傷病、他者等と管領するトラブルの発生等について主催者は一切責任を負いかねます。
- イベント保険にご加入いただけますが、健康管理・事故防止等に関しては、各自の自己責任により、十分にご留意ください。
- イベント中に撮影した写真は、本ワークショップの報告ならびに本イベントにかかるパンフレット・WEB等への掲載などに利用させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください（個人が特定される場合には必ずご承諾をいただいた上で掲載いたします）。
- 参加申し込みにあたりお送りいただいた個人情報については、本イベントに係る必要な事務連絡、イベント情報の送付以外には利用いたしません。